

# 佐倉福音キリスト教会

## サクサク通信

2015年7月号(第7号)



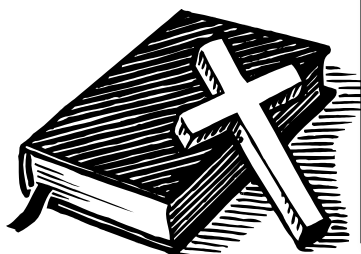
牧師：大高 伊作

電話：043-461-2983

住所：佐倉市白井田 774-83

mail: isaku.sakura.church@gmail.com

HP : <http://sakura-fukuin.com>



### 今月の聖書のことば

わたしは、おまえと女との間に、また、おまえの子孫と女の子孫との間に、敵意を置く。彼は、おまえの頭を踏み砕き、おまえは、彼のかかとかみつく。【創世記3章15節】

少し大げさな話ですが、自分の人生を振り返ってみますと、ミスをした時というのは、何かに責任転嫁していたように思います。他人のせい、環境のせい、体調のせいなど、自分で非を認めることをしないのです。実は、これは私だけでなく、アダムとエバもそうでした。前回、アダムとエバが食べてはならないと命じられていた木の実を食べてしまったことに触れました。その実を食べた瞬間から、彼らの心に罪が入り込んだのです。そして、彼らが最初にしたことは、素直に神に謝ることではなく、他人のせいにしたのです。アダムは「あなたが私のそばに置かれたこの女が」と言って、エバのせいになりました。読みようによっては、自分の横にエバを置いた神のせいになっているようにさえ読めます。また、エバは、「蛇が私を惑わしたのです」と言って、蛇の責任にします。アダムもエバも、自分の過ちを素直に認めることなく、責任転嫁し

ていきます。これが、罪人の姿です。

私たちが同じような経験をしたことがあるのではないのでしょうか？

そのような中であって、神は、アダムとエバを欺いた蛇に対して、上記の言葉を語りました。ここで「わたし」とあるのは、「神」のことで、「おまえ」とあるのは、「蛇」のことです。神は、蛇と女（エバ）との間に、また、蛇の子孫と女の子孫との間に敵意を置く、と言われます。これは、蛇との間に敵意がなければ、また再び簡単に蛇に欺かれてしまうからだと考えられます。また、「彼は、おまえの頭を踏み砕き」ともあります。ここで「彼」とあるのは、「女の子孫」を指しています。この後で聖書を読んでいきますと、「女の子孫」として、アブラハムという人が登場します。この人は、特別に神から選ばれた人でした。このアブラハムにイサクが生まれ、イサクにヤコブが生まれ、ここからイスラエル民族が誕生していきま

す。その後、ダビデ王が登場し、ダビデ王の時代に、後の時代にメシヤ(救い主)が現れることが預言されます。このメシヤが「イエス・キリスト」です。このイエス・キリストは、一度も罪を犯すことなく地上を歩まれたことが聖書に記録されています。そして、そのような御方だからこそ、私たちの罪のために身代わりとなって十字架に架かり、死ぬことが出来たのです。人間は、罪あるままでは滅びると聖書は語ります。しかし、私たちが自分の罪を認め、私の罪の身代わりとなって死んでくださった方を「私の救い主」として信じる時、滅びから解放され、救いを頂くことが出来ます。蛇の欺きによって罪ある者となりましたが、イエス・キリストによって救いを得ることが出来るのです。そして、そのように考えていきますと、凄いことに気がつきます。それは、「彼は、おまえの頭を踏み砕き」とある「彼」は、究極的には、イエス・キリストを指しているということです。イエス・キリストは、「女の子孫」として、母マリヤから生まれました。そのイエス・キリストは、「蛇の頭を踏み砕く」御方として人類に来られ、事実それを成し遂げられました。なんと神は、人間が罪を犯した直後から、人類に救い主を送ること

を約束してくださっていたのです。神を裏切ったのは、人間です。勝手に神から離れて行ったのも人間です。しかし、神は、その人間に対して、自ら救い主を用意してくださることを計画してくださったのです。神がそこまでしてくださるのは、何故でしょうか？それは神が人間の創造者だからです。神の愛の対象として、神が人間を造られたからです。どこまでも神は人間を愛しておられるのです。

どうか、この神の愛に応答してください。神は、それを待っておられます。あなたが応答することを待っておられます。

#### ◆コラム

日本人にとって、キリスト教会は入りにくい場所、敷居の高い場所の一つのように思われているかもしれません。特に、当教会は、入口まで階段が多くあり、実際に教会の入口まで遠い！しかし、入って見ると一安心。教会の中は、軽井沢にありそうな暖かい雰囲気の間になっていて、会堂の雰囲気だけでなく、人も暖かいです。教会に興味のある方は、ぜひ当教会のホームページをご覧ください。ブログもアップされていますので、教会の雰囲気がお分かり頂けるかと思えます。ちなみに、階段はたくさんありますが、エレベーターもありますのでご安心ください！ぜひ一度教会に足をお運びください。

～集会案内～

○日曜日：聖日礼拝 10:30～11:45  
教会学校 9:00～10:00

○水曜日：聖書研究祈祷会 10:30～12:00  
19:30～21:00

聖書に関する疑問等ございましたら、遠慮なくご連絡ください。また、当教会は、エホバの証人やモルモン教、統一教会等とは一切関係のない、プロテスタントキリスト教会です。